

「互いに愛し合うこと」

ヨハネ 13章34～35節

2014.10.26 Alex Tan

1

概観

13:1～13:17はイエス様が弟子たちの足を洗った。
13:18～13:30はユダの裏切りが予測された。
13:31～16:33はイエス様のお別れスピーチ。
今日の箇所はユダが部屋を離れてから、イエス様が11弟子に与えた最初の戒め。

アウトライン

1. What? 愛の意味: “互いに愛し合いなさい”
2. How? 愛の方法: “私があなたがたを・・・”
3. Why? 愛の結果: “・・・私の弟子であることを”
4. 適用: HKJCF内で愛の実践

2

1. What? 愛の意味: “互いに愛し合いなさい”

愛は行動で始まる。感情はあと。
この戒めは先に弟子たちに与えられた。
価値観が同じ人、そして違う人も愛すべき。

マタイ 22:37-40 「黄金律」が中心(隣人)
創世記1:27 全員神様に創られた尊い存在
ヨハネ13:1-17 先生は弟子の足を洗った
イエス様の愛は、
感情やステータスを乗り越え、実践された。 3

2. How? 愛の方法: “私があなたがたを・・・”

イエス様は行動で模範を示された。
①感情によらず (裏切られるのにな)
②条件によらず (愛してくれたらな)
③時間に制限されず (最後まで愛そう)

愛は、

- ①謙りが必要 (なかなか愛せない)
- ②苦しみが伴う (相手を優先させるから)
- ③犠牲が伴う (時間、お金、エネルギー) 4

3. Why? 愛の結果: “・・・私の弟子であることを”

愛はクリスチャンの印、ブランド商標。
实际的で、証になる。未信者の判断基準。
世と比較したら不自然で、雰囲気が違う。

愛と赦しはセットで実践していく。
イエス様の愛による一致が生まれる。

“私たちは愛のマークを常につけているか?”
“この愛のマークで認識されているのか?” 5

4. 適用: HKJCF内で愛の実践

- ・賜物の発見を経て、教会を建て上げていく。
 - ・「愛」は基礎にあるべき。I コリント13:1-3
 - ・地域教会の貢献、セルの交わりの大切さ。
 - ・揺り籠からお墓まで、教会と共に成長する。
 - ・教会の愛は、
- ①契約的 (キリストの新しい愛の契約)
 - ②共同体的 (キリストの体のように)
 - ③超文化的 (文化や言葉を超える)
 - ④超世代的 (世代や年齢を超えて)

6